

日韓最大規模の草の根交流！！

～ 2012 日韓交流おまつりの開催 ～

ソウル事務所

2012 年 10 月 3 日（水）にソウル市 COEX 展示場で日韓交流お祭りが開催されました。今回で第 8 回を迎えた、日韓交流おまつりは、2005 年日韓国交正常化 40 周年を記念した「日韓友情年」に始まり、韓国人と日本人が一つになって作っていく、最大の日韓文化交流おまつりです。

当初は、日韓関係の動きがあり、開催が不安視されましたが、イベントには約 40,000 人が参加し、大盛況のうちに幕を閉じました。

さらに、おまつり運営ボランティアには過去最多の約 950 人もの応募（去年は約 500 人）があり、倍率約 2 倍の狭き門となりました。日本語が堪能なボランティアも数多くおり、自治体等がブース運営をする上でも大きな手助けとなりました。

1. 公演もブースも大盛況のおまつり

①舞台公演や日本の伝統みこしに大歓声

舞台では、宮古水産高校の太鼓の披露、福島フラガールのダンスショー、韓流ライブ、日本の俳優佐藤健さんのトークショー等が行われました。日本のドラマや俳優は韓国の若者からも人気があり、佐藤健さんのトークショーの際には、韓国女性からひととき大きな声援が送られ、韓国でも人気があることがうかがえました。「日本語が堪能なボランティアの方に、日本語を勉強し始めたきっかけは？」という質問をすると、「日本のドラマを日本語で聞けるようになりたかったから」と答える方もおり、韓国のドラマが日本で人気があるのと同様に日本のドラマも韓国で人気があると感じました。

さらに、日本のおまつりから、秋田竿灯、青森ねぶた、五所川原立佞武多、美濃市花みこし等が披露され、観覧者から大きな歓声が上がっていました。



青森ねぶた、五所川原立佞武多



(岐阜県) 美濃市花みこし

②多くの人でにぎわったブース

ブースには、自治体ブース、企業ブース、体験ブース等の出展がありました。

企業ブースでは、韓国の方々にも人気のガンダムやハローキティ等のキャラクターを利用する等しての企業 PR が行われました。体験ブースでは、日本の着物等の試着体験を行い、試着後、写真撮影を行う多くの韓国人の方で賑わっていました。

2. 自治体ブースでの PR ～行きたい都道府県アンケートを実施～

日本からは、『青森県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、静岡県、鳥取県、福岡県、札幌市、島根県松江市、北東北3県・北海道ソウル事務所、東北推進観光機構、九州観光推進機構、観光庁・日本政府観光局、クレアソウル事務所』が自治体ブースに出展しました。

今回、クレアソウル事務所は、2012 年 9 月に行われた、釜山国際観光展に続き日本酒の試飲や行ったことのある都道府県、行きたい都道府県についてアンケートを行いました。

行ったことがあるのは、東京、大阪等のいわゆるゴールデンルートが上位を占めていました。また、釜山に比べて、九州に行ったことがある方が少なく、ソウル周辺からは、より日本の大都市を旅行する傾向がありました。行きたいところでは、1 位北海道、2 位沖縄となり、日本の中でも人気がある地域に関心があるようでした。[\(釜山国際観光展については 10 月号メルマガ参照\)](#)

さらに、クレアソウル事務所ブース内に JETAA 大韓民国支部ブースも設置し、共同でブース運営を行い、JET プログラムや日韓交流スピーチ大会の PR も行いました。



賑わうクレアブース



アンケートの様子

3. 草の根交流は強し

今回の日韓交流おまつり準備期間中に、日韓両国の関係に動きがあり開催が危ぶまれた時期もありました。しかし、盛大かつ成功裏にイベントを終えることができたことから、韓国の場合、日韓両国の国レベルでの関係の動きと一般市民同士の交流の間にはそれほど関係がないように感じられました。

今後も引き続きこのようなイベントを通して一般市民同士の草の根交流を行い、日本の魅力を PR し、日韓の交流を深めていきたいと強く感じました。

(宮下所長補佐 愛媛県派遣)